



発行：岩切書店（宮崎こどものとも社）

特集 ● 宮崎の少子化と、選ばれる園づくり

POINT この号でお伝えしたいこと

- 宮崎の出生数は近年ゆるやかに減り、2024年は約6,000人。出生率は全国上位ですが、園に通う子どもの数は少しずつ減っていくと見られます。
- 待機児童ゼロが続く、保護者が園を選べる状況に。県内の保育所では約3割（29.0%）が赤字とされ、利用率が収支に影響しやすいようです。
- 選ばれる決め手は建物の新しさよりも保育環境。保護者の多くは、まず園庭に目を向けると言われます。

① 今月の特集 宮崎の子どもと、選ばれる園づくり

少子化のいま、園ができることを一緒に考えます

子どもの数はゆるやかに減り、待機児童も落ち着いてきました。これからは、園が「選ばれる」という視点が、これまで以上に大切になっていくのかもしれませんが。数字が示す現状と、そのヒントを整理してみます。

◆ 数字で見る、宮崎の少子化

宮崎県の2024年の出生数は約6,000人で、近年は過去最少の更新が続いています。合計特殊出生率は1.43（全国3位タイ）と高い水準ですが、出産する世代の人口そのものが減っているため、「率は高くても、実数は少しずつ減っていく」という状況のようです。園児数もこの5年で、幼稚園や認定こども園で緩やかな減少が見られます。

◆ 「待機児童ゼロ」がもつ、もう一つの意味

県内の待機児童は0人（令和7年4月）が続いています。これは、保護者が園を選べる状況になってきた、とも言えそうです。保育所等の定員充足率は89.3%で、この5年でゆるやかに低下してきました。県全体では空き定員も一定数あり、園どうしがそれぞれの魅力を伝えていく時期に入ってきているのかもしれませんが。

◆ 収支には「利用率」が影響しやすいようです

宮崎県の保育所は、赤字施設の割合が約3割（29.0%）と、全国（23.1%）よりやや高めと報告されています。全国のデータでは、黒字園と赤字園で利用率に差が見られるとされ、利用率を保つことが収支の安定につながりやすいようです。それは言い換えれば、保護者に選ばれ続けることも重要です。

◆ 保護者の多くは、まず「園庭」を見る

見学に来た保護者が最初に目を向けるのは、保育室の中よりも園庭だと言われます。門を入ってすぐ目に入る園庭で、園全体の印象がつくられていくようです。園選びで見られるのは、次のような点だと言われています。

保育内容・方針

保育環境（園庭・遊具・絵本）

柔軟な預かり

情報発信

岩切書店の提案 園庭は、園の“顔”になるのかもしれませんが

第一印象を左右するのは、建物の新しさよりも「子どもが生き生きと遊んでいるか」「遊具や絵本が手入れされ、手の届く場所にあるか」といった点だと言われます。大がかりな投資でなくても、遊具の配置や絵本コーナーの見直しで、印象が変わることもあります。園庭遊具の更新・新設をお考えの際は、当社は高品質な屋外遊具 HAGS（ハグス）のご提案も承ります。園庭から保育室・絵本まで、「選ばれる環境づくり」をご一緒できればと思います。

よければ
お試しを

園の門から園庭を、「はじめて来た保護者の目」で一度歩いてみると、新しい気づきがあるかもしれません。最初の5秒で何が見えるか——そこにヒントがありそうです。

② 今月のおすすめ カプラブロック

フランス生まれの「魔法の板」で、遊びが深まります



KAPLA（カプラ）ブロック

すべて同じ規格の木の板だけ／板の比率は1：3：15

フランス生まれの造形ブロック「カプラ」は、同じ形・同じ大きさの木の板（フランス産の松材）だけで、積んだり並べたりして自由に形をつくる遊具です。のりもつなぎ目もなく、だからこ子どもは「どう置けば崩れないか」を自分で工夫し、自然と夢中になっていきます。

集中力・想像力

積み上げる時間が集中と発想を育てます。

年齢を選ばない

並べる遊びから構築まで異年齢で。

雨の日にも

場所を選ばず室内あそびにも。

岩切書店では、カプラブロックの導入・数量のご相談や、造形ワークショップ「アニメーション」のご案内も承っています。まずは一箱、園で試してみませんか。

3

今月の絵本棚

外あそび・園庭の魅力が伝わる4冊



ぐりとぐら

中川李枝子 作／大村百合子 絵／福音館書店

2～5歳

野原で見つけた大きな卵から広がる、外に出て遊ぶ楽しさの原点。園庭あそびのわくわくを子どもと共有できます。



どろんこハリー

ジーン・ジオン 文／M.B.グレアム 絵／福音館書店

3～5歳

泥んこ遊びの魅力たっぷり。汚れて遊ぶことの価値を、大人も読みながら思い出せる一冊です。



14ひきのぴくにっく

いわむらかずお／童心社

3～5歳

野山の自然が細やかに描かれ、外で過ごす気持ちよさが伝わります。自然環境の豊かさを大切にしたい園に。



きんぎょがにげた

五味太郎／福音館書店

0～2歳

探す楽しさが詰まった定番。手の届く絵本棚に置いておきたい、環境づくりの象徴のような一冊です。

4

保護者掲示コーナー

外で遊ぶことは、こんなに育つ

園庭で思いきり体を動かすことは、ただの息抜きではありません。走る・のぼる・掘る・水をはこぶ——こうした全身の遊びが、**体の育ちと、集中力や意欲の土台**をつくとされます。

泥だらけになったり、虫を見つけたり。大人には「汚れた」「危なそう」に見える瞬間にこそ、子どもは夢中で学んでいます。

お子さんが「今日、外で〇〇したよ」と話してくれたら、ぜひ「楽しかったね」と受けとめてあげてください。その一言が、また明日の“やってみよう”につながります。

※園だよりへの転載・掲示にそのままお使いいただけます（出典表記は不要です）。

5

園の運営メモ

統計

宮崎の幼稚園・認定こども園の園児数は、この5年でゆるやかに減少しています。〔宮崎県 令和7年度学校基本統計速報〕

制度

こども誰でも通園制度が2026年度に本格実施。空き定員を活かす機会にもなりそうです。〔こども家庭庁〕

支援

令和7年9月から第2子保育料の負担が1/2→1/4に軽減されました。〔宮崎県〕

人材

保育士の有効求人倍率は2.67倍（令和7年7月）。採用は引き続き難しい状況のようです。〔厚生労働省〕

6

編集後記

「子どもが減っている」という話は、つい気持ちが沈みがちです。でも取材で園庭を歩くと、走りまわる子どもたちの姿に、園の底力を感じます。減る数を数えるよりも、いま来てくれている一人ひとりに「選んでよかった」と思ってもらえたら。その積み重ねが、きっと次の一人につながっていくのだと思います。

編集担当 岩切書店（宮崎こどものとも社）

✓

おしらせ

- 園庭遊具（HAGS など）やカブラブロックのご提案を承ります。
- 園庭・保育室・絵本コーナーなど「選ばれる環境づくり」のご相談を。
- ご注文・ご感想は、下のQRコードからも承っています。

岩切書店 こどものとも社

絵本・児童書・玩具・園庭遊具（HAGS取扱）・カブラブロック 福音館書店 特約店

TEL 0985-52-5700

FAX 0985-53-3186

info@iwakiri-shoten.com



ご注文
（発注）



ご感想

※統計は各公表資料に基づきます（宮崎県・こども家庭庁・厚生労働省・WAMほか／2024～2025年公表分）。 こどものとも社通信 2026年9月号